

agriGaLF

ウルトラファインバブル発生装置
溶存酸素濃度 向上

1990年に誕生したGaLF(Gas Liquid Foam)、それはIDEC独自の流体制御技術から生み出された気液混相技術。その技術を農業に応用しました。

agriGaLF15形

農業・植物工場向け



収量アップ

溶存酸素濃度向上とウルトラファインバブル供給を1台の装置で可能とするハイブリッド機能

省エネ設計

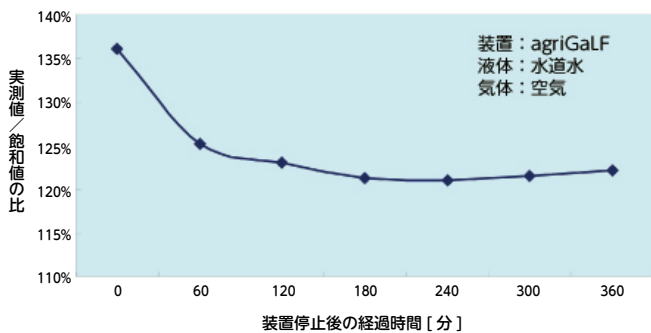
最適制御により水温上昇を抑え動力を削減

agriGaLFから供給される水は、ウルトラファインバブルを含み、溶存酸素濃度が高いので植物の根の成長を大きく促進、土中・水中の微生物も活性化させます。

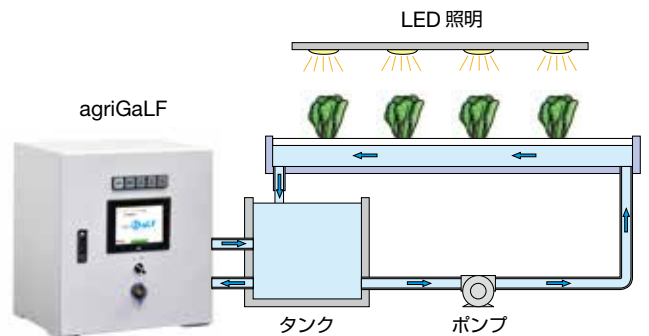
液流量：1.5m³/h (25L/min)
電源：AC100V 50/60Hz 400W
外形寸法：W550×H610×D420mm (突起物含まず)

溶存酸素濃度の時間変化グラフ

密閉タンク、配管、水面を水耕マットが覆っているモデルを想定した測定結果です。



(例) GaLF水を用いた水耕栽培システム



幅広い流量で GaLF 水の生成が可能ですので、ご相談ください。

IDEC株式会社

ファインバブル事業部

- 「GALF/ギャルフ」、「GaLF」ロゴ、「ultrafineGaLF」、「ultrafineGaLF」ロゴは、IDEC株式会社の登録商標です。
- 記載されている社名及び商品名は、各社の登録商標です。
- 仕様、その他記載内容は予告なしに変更する場合があります。

F1011-4 2017年8月現在

www.idec.com/japan

東京 (03)5782-7680 大阪 (06)7668-1020
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64

IDEC